

健康まるごと測定会
 日時 6月26日(金)午後1時~3時
 場所 保健・福祉合同庁舎
 内容 ①血圧・体組成測定

◆胃・肺・大腸がん検診・結核検診・特定健診(国保)
 日時 6月25日(木)、7月7日(火)の午前
 ◆乳がん・子宮がん検診
 日時 6月26日(金)、7月15日(水)、23日(木)の午後
 8月17日(月)午前・午後
 ※7月23日は保育(生後6カ月)就学前。要予約あり。
 ◆骨粗しょう症検診
 日時 7月15日(水)午後

◆いずれも
 定員になり次第締切です。
 住民税非課税世帯・生活保護受給中の方は無料(要事前申請)。
 場所 保健・福祉合同庁舎
 予約 電話・QRコード
 二次元コードで
 申請・予約・問合せ先
 健康推進課 ☎072-433-7091

5メートル歩くだけで歩行能力を測定し、あなたにあった歩行のアドバイスを当日は歩きやすい靴で参加ください。
 あわせて骨ウエーブ測定・ペジチック・食事パランス診断・体組成測定も実施します。
 日時 6月30日(火)午前10時~午後3時(申込不要)
 場所 市役所1階エントランスホール
 問合せ先 健康推進課 ☎072-433-7091

②尿検査③禁煙相談④生活習慣病予防の栄養相談⑤ペジチック・脳年齢測定
 ※③④は要予約で、保健師や管理栄養士が相談に応じます。
 予約・問合せ先 健康推進課 ☎072-433-7091

健康



おしらせ ひろば



市民カメラマン(写心家 柳佳孝さん)撮影

歩行能力測定会



生活習慣病の早期発見、重症化予防のために

無料 特定健康診査を受けましょう

日本人の死因の約半分は、がんや心臓病・脳卒中などの生活習慣病です。生活習慣病の予防と早期発見・治療に重要なのが、定期的な健診です。

受診された方には1,500円相当のQUOカードを進呈



集団健診日程(要予約)

時間はいずれも午前中

月	実施日	場所
6	25日(木)	保健・福祉合同庁舎 ※11月4日のみ山手地区公民館
7	7日(火)	
9	14日(月)	
10	22日(木)	
11	4日(水)※・15日(日)	
12	1日(火)・16日(水)	
1	25日(月)	
2	14日(日)・22日(月)	
3	8日(月)	

いずれも胃・肺・大腸がん検診同時開催



対象

4月1日現在で国民健康保険に加入し、今年度中に40~74歳になる方(受診券は5月に送付済)
※4月2日以降に市の国民健康保険に加入された方も、申請することで特定健診を受けられます。

健診内容

身体計測・尿検査・血圧測定・診察・血液検査など

受診方法

集団と個別(医療機関)健診のどちらかで受診できます。詳しくは受診券に同封の案内でご確認ください。

申込 問合せ先

健康推進課
☎072-433-7036



集団健診申込

貝塚市医師会 ☎072-423-4130

伝染性単核球症

伝染性単核球症は、エプスタイン・バーウイルス(EBウイルス)によって起こる急性感染症で、主に思春期から若い成人に多く見られます。

ウイルスは唾液の中に潜んでおり、キスや飲み物の回し飲みなど密接な接触で感染するため、「キス病」と呼ばれることもあります。感染してから症状が出るまでの潜伏期間は4~8週間ほどです。

主な症状は、発熱・強い咽頭痛・首のリンパ節の腫れ・強いけん怠感などで、普通の風邪より長引くのが特徴です。また、肝臓や脾(ひ)臓が腫れることもあり、脾臓が大きく腫れている間は強い運動や衝撃を避ける必要があります。

診断には血液検査が使われ、異形リンパ球という特殊な白血球が増えることで判断されます。特效薬はなく、治療は安静と水分補給、解熱鎮痛薬などの対症療法が中心です。多くの場合、数週間自然に回復しますが、疲れが数カ月続くこともあります。重症化はまれですが、症状が長引く場合は医療機関を受診してください。

貝塚市薬剤師会 ☎072-433-2222

大切な心と体のために ~緊急避妊薬を知っていますか?~

「避妊に失敗したかも!」「予期せぬ性的接触があった」。そのようなとき、望まない妊娠を防ぐために服用する薬が「緊急避妊薬(アフターピル)」です。

この薬は、女性ホルモンの一種を主成分とし、排卵を遅らせることで受精を回避します。最も重要なのは「服用までの時間」です。性交渉から72時間(3日)以内に服用する必要がありますが、早ければ早いほど妊娠の阻止率は高まります。現在、市販薬としての販売が開始されており、貝塚市内でも研修を受けた薬剤師が在籍する一部の薬局で、対面での相談・購入が可能です。しかし、購入は本人に限ります。また、年齢制限はなく保護者の同意は不要です。

緊急避妊薬は、健康と人生を守るための選択肢の一つです。一人で抱え込まず、ご相談ください。薬剤師がプライバシーを厳守し、相談者の心に寄り添いながらサポートを行います。

まずは、厚生労働省のホームページで近くの緊急避妊薬の取扱いがある薬局を検索してから、ご連絡ください。避妊薬の可否を確認後、対面で薬を服用していただきます。服用後は妊娠の有無を3週間後に確認する必要があります。まずはご相談ください。